

近年の空港工事

【 】内は完成年度

世界をつなぐ、未来へつなぐ。

当社は、アスファルト舗装やコンクリート舗装の技術力を活かし、航空機のスムーズな離着陸を促し、利用者が安心して空港を利用できる環境を整備するため、走路の整備や老朽化した駐機場の改良など、空港関連工事に幅広く取り組んでいます。

アスファルト舗装



長期間閉鎖できない滑走路では、アスファルト舗装が選ばれることが多いです。それは、アスファルト舗装が施工後の交通開放までの時間が短く、維持・補修も比較的容易だからです。

コンクリート舗装



エプロン(駐機場)などでは、大型旅客機の重さに耐えるだけでなく、油分による劣化も抑えるために、コンクリートが使用されます。

コンクリート版の設置



工期の短縮を目指すため、現場でのコンクリート打設ではなく、工場で製作したコンクリート版を設置する方法もあります。

那覇空港

第4エプロンケーブルダクト等設置工事【2020年度】
E-1誘導路改良工事【2023年度】
E2誘導路直下ボックスカルバート復旧工事【2023年度】



鹿児島空港

誘導路(P-4)改良工事【2020年度】



宮崎空港

エプロン(8SP)舗装工事【2021年度】
エプロン(7SP)舗装工事【2023年度】



長崎空港

エプロン(5SP)改良外1件工事【2020年度】
エプロン(9SP)改良外1件工事【2021年度】

広島空港

誘導路等改良工事【2020年度】

米子空港

美保飛行場エプロン改良等工事【2022年度】

小松空港

小松空港土木施設維持修繕工事

新千歳空港

南側末端取付誘導路新設外工事【2022年度】
調整池新設等工事【2023年度】

成田国際空港

洗機場南側エプロン舗装その他工事【2020年度】
B誘導路舗装改修工事【2022年度】



東京国際空港

A滑走路他舗装改良等工事【2020年度】
N地区エプロン他舗装等工事【2020年度】
A誘導路等舗装改修工事【2022年度】
東側ターミナル地区エプロン舗装版撤去等工事【2023年度】



高松空港

工事用道路新設工事【2023年度】

高知空港

GSE車両通行帯等改良工事【2023年度】

大分空港

滑走路改良工事【2023年度】

福岡空港

国内線カーブサイド南側乗降場整備工事【2023年度】
エプロン(SP30)舗装修繕工事【2023年度】